

**YAMAHA****ナックルバイザー
組付・取扱説明書****適応機種
シグナス125X FI**

はじめに

工数：0.3h

■お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。性能を十分発揮し、安全にお使いいただくために、本書をよくお読みいただきますようお願い申し上げます。

本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が組み付けることを前提としております。それ以外の方が組み付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に組み付けを依頼してください。本書は、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管してください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡してください。

■販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡してください。

本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

注意 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

要点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。

構成部品

No.	品名	部品番号	数量	備考
①	ナックルバイザーL		1	
②	ナックルバイザーR		1	
③	リベット		2	

部品番号欄が空欄のものは、補修部品の設定はありません。

補修用両面テープ（別売り）Q5K-YSK-001-Z15（12mm×10m）

組 付 方 法

注 意

取付面の清掃に、ガソリンやシンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。塗装面の損傷の原因になります。

要 点

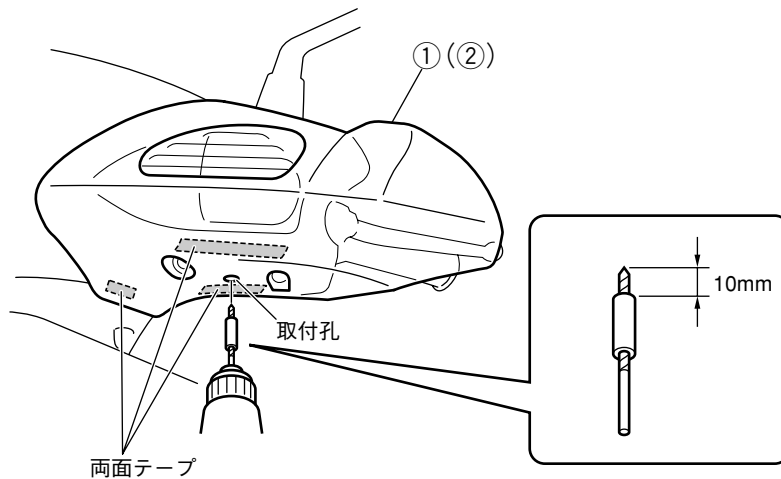
作業を始める前に、薄めた中性洗剤などでナックルバイザー取付面となるハンドルアップパーカバーの汚れ、油脂類をきれいにふき取ってください。

1. ナックルバイザー①(②) 上側の両面テープの裏紙を端から10mm程度剥がして折り曲げておき、下側の両面テープ(3ヶ所)を剥がします。
2. ナックルバイザー①(②) をハンドルアップパーカバーにあてがい、下側を圧着させます。

要 点

ハンドルアップパー内部の損傷を防ぐため、ドリル先端から10mmの位置に、必ずストッパー用に厚みのあるガムテープなどを巻いて作業をしてください。

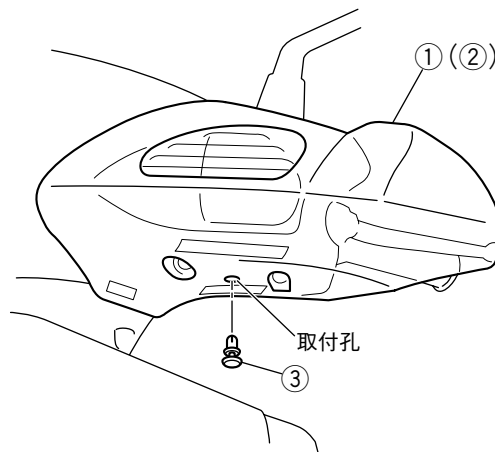
3. ナックルバイザー下側の取付孔の位置にあるハンドルアップパーカバーにφ5mmのドリルで孔をあけます。



4. ナックルバイザー下側の取付孔にリベット③を差し込み、固定します。

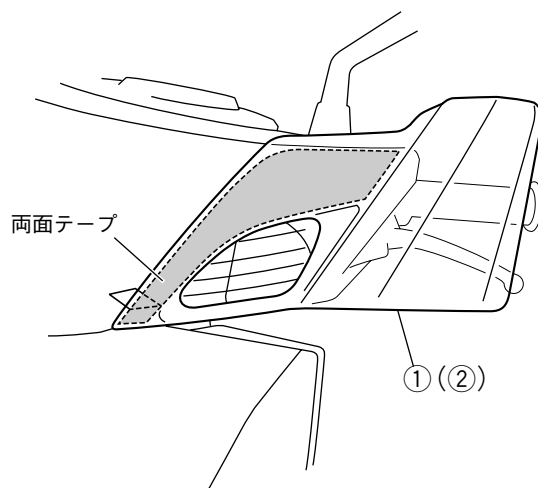
要 点

リベットは、頭部が浮かないようにしっかりと押し込みます。



図は左側の取り付けを説明しています。
右側も同様に取り付けてください。

5.ナックルバイザー①(②) 上側の両面テープの裏紙を剥がし、粘着部全体を圧着させます。



図は左側の取り付けを説明しています。
右側も同様に取り付けてください。

注意

取り付け後、取付部安定のため約1日、ナックルバイザー部に触れたり、無理な力を加えたりしないでください。

取 扱 上 の ご 注 意

注意

- 走行する前に、取付部に緩みやガタ付きがないか点検してください。
- 本製品はペット樹脂のため、洗車などの際、市販のピッチクリーナーなどの有機溶剤は使用しないでください。もし使用した場合、ヒビ割れなどの原因となります。
- 破損したナックルバイザーは使用しないでください。